

公益社団法人日本食肉格付協会次世代育成支援対策行動計画

協会は、すでに子を養育するための諸制度又は対象家族の介護に必要な諸制度を整備して職員の雇用環境の整備に努めてきたところであるが、職員が仕事と子育てを両立させることができ、職員全体が働きやすい環境を作ることによって、職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

平成27年1月27日

1 計画期間

平成27年4月1日 ～ 平成32年3月31日

2 目標

職員（臨時職員を含む）に対して、年次有給休暇、子を育成するための休暇、休業及び対象家族の介護に関する休暇、休業に係る各種制度についての周知徹底を図り、それら制度の利活用を推進する。

また、臨時職員からの相談に応じ、適切に対応するために必要な体制を整備する。

3 対策

- (1) 当協会ホームページへの掲載、毎年度実施される職場内会議及び職員に対する電子メールによる周知徹底
- (2) 再雇用の期間延長及び予備格付員制度等各制度の利活用の促進
- (3) 平成27年4月に臨時職員相談窓口の相談員の指定し、体制を整備するとともに円滑な運営を図る。